

東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **8**

第2802例会
2020年9月1日号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

シニアイニシエーションスピーチ

大澤 秀利会員

次回例会案内

退会挨拶

犬塚 邦彦会員
(代読:大島幹事)

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例
会
報
告

7/28 訂正出席率 100%
8/25 会員数 19名中 15名
出席率 100%(83.33%)
ゲスト(2名)
東分区ガバナー補佐 金谷 正次様
東分区分区幹事 奥山 恵一様



会長・幹事報告

- ・本日はお忙しい中、金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事がいらして下さり、10:45より会長・幹事との打合せ、続いて第2回クラブ協議会を開催いたしました。
- ・8/27(木)一般財団法人 比国育英会バギオ基金 第12期第1回理事会に鈴木会員が出席します。
- ・次回例会は夜間オープン例会となります。

<委員会報告>

- ・鈴木地区委員より:地区状況報告



ニコニコボックス



- ・金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事:本日はクラブ協議会おめでとうございます。ご挨拶に伺いました。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- ・平手会長:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、お世話になります!よろしくお願い申し上げます。
- ・小嶋副会長:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日はありがとうございます。
- ・大島幹事:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日はよろしくお願いいたします。
- ・伊藤君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、ようこそおいでくださいました。今年度はご指導の程宜しくお願い申し上げます。
- ・犬塚君:田坂先輩は薬石功なく8月12日に亡くなりました。最後に葬儀のお手伝いが出来たのが、自分にとって慰めです。多くのご指導ありがとうございました。
- ・鈴木君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、ありがとうございました。当クラブとして言い足りないこともありますが、今後ともよろしくお願い致します。
- ・大澤秀利君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日はよろしくお願い致します。
- ・小野君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日はありがとうございます。
- ・大澤栄一君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日はよろしくお願い致します!
- ・鯉淵君:ガバナー補佐、分区幹事をお迎えして。
- ・大木君:クラブ協議会ご苦労様でした。
- ・河西君:田坂さんの訃報、本当にびっくり致しました。様々本当にお世話になりました。ご冥福をお祈りいたします。
- ・板倉君:金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、本日は本当にありがとうございます。
- ・堀君:今日もよろしくお願い致します。
- ・関口君:よろしくお願い致します。

合計 59,000円
累計 359,000円

事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



シニアニシエーションスピーチ

鯉淵 信行君



私の父親がロータリークラブに入っており私が二代目ということになります。

父親を知っている方は今、例会に出席している方かというと、菅澤さん、伊藤さん、小嶋さんの3名になってしまいました。

父の時代は70～80名ぐらい会員がいて色々な活動をしていたような感じがしてました。父は、真っ直ぐな性格のため味方もいるけど敵も多かったように記憶しています。でもロータリーが好きで仕事よりもロータリー活動に割いている時間の方が多かったぐらいでした。今と違って当時は会員数が多かったので会長には、なかなかなれなかったので、会長が決まった当時はかなり喜んでいました。会長になってから癌になってしまい任期途中で死んでしまったのですが、死ぬまで会長をさせてくれたロータリークラブの皆様には感謝しています。

父が亡くなって一年ぐらいしたらロータリーの人が事務所にやってきてこれにサインしてと言われ、訳がわからないうちにサインさせられ、ロータリーの会員だから今度来てと言われて今日に至っています。

入会してから20年ぐらいたちますが、当時は会員数が多く、顔と名前が一致なくて名簿をよく見ていました。当時の状況を見るとバブルは弾けていましたがまだ企業、日本全体でみれば余裕があったんだと思います。

会員の顔ぶれを思い起こすと銀行の支店長とか、大企業の支店長などの方々が沢山いたと思います。

そうこうしているうちに、リーマンショックなどが起こり、日本全体、企業も余裕がなくなり交際費も絞られ、ロータリークラブを退会する人が多くなり、今では20人になってしまいました。さらに今年になってからは、コロナの影響でかなり経済活動が制限され不景気になってしまいました。この時代では、会員数の増加よりも会員を減らさないほうが重要になってきたのかもしれない。

会員数が少ないと色々な活動をしたいくれども資金が足りなくて、活動を絞ってやっている状況です。よく話をするのですが、ロータリー活動をストレスなく行うためには、大体会員数が、40名前後でないと資金に余裕がなくなりますよね、と話題になりますので、会員数の増強がクラブの重要な課題でした。しかし、このコロナ禍の時代、元気な企業はほんの一部で、ほとんどの企業は、不振にあえいでいると思います。特に飲食業は、壊滅的な打撃を受けている状況と思われます。

ロータリー活動をしていくにはまず、自身の会社が元気でないとロータリーどころではなくてしまいます。今企業を取り巻く状況は厳しいですが、なんとかやりくりをしてロータリーの活動を支えられればと思っています。

